

風水害対策

大雨や強風はわたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。普段から気象情報に十分注意し、避難の際もみんなで協力しましょう。

特別警報

数十年に一度の大災害が起こると予想される場合に発表されます。危険な区域から避難できていない方は、直ちに安全を確保しましょう。

警報

重大な災害のおそれがあるときに発表されます。

注意報

災害のおそれがあるときに発表されます。ハザードマップなどで避難行動を確認しましょう。

早い段階で避難しましょう

? どこへ?

- ・歩いて行ける近くの避難所
- ・親戚、知人の家など、より安全な場所

避難の準備は事前におきましょう

災害が発生してから避難準備をしていては、逃げ遅れてしまいます。避難するときに持っていく物を事前に準備しておきましょう。



夜の避難は危険です!

夜は視界が悪く、音も聞こえずらく大変危険です。大雨が降り続きそうな場合は、明るいうちに早めに避難しましょう。

逃げ遅れたら高い場所へ!

? どこへ?

- ・自宅の高いところ
- ・すぐ近くにある高い建物など

自宅にとどまる場合は覚悟を!

浸水して孤立した場合、例えば以下のような状況になるかもしれません。

- ・停電により、テレビなどから情報が入ってこなくなる。
- ・排水口やトイレが逆流し、衛生環境が悪くなる。
- ・備蓄していた水や食料がなくなる。

自宅にとどまる場合は、備蓄品を3~7日分ほど準備しましょう。不便な環境に耐える覚悟が必要です。



雨の強さと降り方

猛烈な雨
息苦しくなるような
圧迫感があり
恐怖を感じる

傘は全く役に立たなくなる。車の運転は危険



80mm以上~

非常に激しい雨
滝のようにゴーゴーと
降り続く

寝ている人の半数くらいが雨に気がつく。水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる



50mm以上~80mm未満

激しい雨
バケツをひっくり返した
ように降る

道路が川のようになる。高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる



30mm以上~50mm未満

強い雨
どしゃ降り

傘をさしていてもぬれる。ワイパーを速くしても見づらい



20mm以上~30mm未満

やや強い雨
ザーザーと降る

地面からの跳ね返りで足元がぬれる



10mm以上~20mm未満

風の強さと吹き方

猛烈な風

屋外での行動はきわめて危険。走行中のトラックが横転する。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック塀で倒壊するものがある



平均風速
30m/s以上

非常に強い風

何かにつかまっていけないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある



平均風速
20m/s以上~30m/s未満

強い風

風に向かって歩けない。転倒する人も出る。雨戸やシャッターが揺れる



平均風速
15m/s以上~20m/s未満

やや強い風

風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。樹木全体や電線が揺れ始める



平均風速
10m/s以上~15m/s未満